

平成27(2015)年

1月1日

第164号 毎月発行

編集 公民館だより編集室  
発行 西東京市公民館

毎月第4月曜日は休館日です

西東京市

# 公民館だより

今年も公民館と「公民館だより」をどうぞよろしく

お願いいたします。  
編集室一同



柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp 谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
 田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
 芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp 保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp



平成26年11月10日取材

今年の夏、柳沢公民館で研修生として職場体験をした石塚蒼さん(20)。武蔵野大学グローバルコミュニケーション学部で中国語と英語を学んでいます。自宅のある志木市から毎日片道1時間半かけて有明キャンパスへ通学しています。「周辺には

## 新しい扉の先を探して

西東京市で平成27年に成人式を迎える若者は約2,000人。今の20歳はどんな将来像を抱いているのでしょうか。二人の若者から話を聞きました。



「留學生と一緒に受ける授業も外国の人と自由に会話ができるようになりたい」と思い、外国語が学べる今の学部を選びました。

「公民館の研修で一番印象に残っているのは、柳沢公民館の障がい者学級『くるみ学級』の納涼会で水風船や魚釣りなどの縁日を出したことです。学級生もそこを訪れる人もとても喜ん

「これからますますと世界に興味を持ってみたい。近隣諸国との関係についてメディアでは色々なことが言われていますが、自分の足で行って実際に目で見て、本当のことを知りたいです。」

「これからは、自分のやるべきことが人との役に立っているという実感の持てる仕事につきたいと思っています。」

「これから学ばないことを憂え、本物の自然に触れ、自然と接することは、楽しいものだと思っています。」

「父は転勤族でした。2年に一度の頻度で各地を転々としたせいか、人とのコミュニケーションは得意です。ひばりが丘中学校では生徒会長を務める一方、ソフトテニス部の副部長も部活が忙しいからといって、生徒会をおろそかにしたくはありませんでした。チーム対抗のレクリエーションを企画したり、3年生を送る会の会場の装飾を盛大にしたり。みんなで意見を

「大学と公認会計士の予備校に通いながら塾講師のアルバイトをする毎日です。遊びたいと思うこともあるけれど、会計士の試験に合格すれば就職のめどもつき、将来の道も切り開けま

「成人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「父は転勤族でした。2年に一度の頻度で各地を転々としたせいか、人とのコミュニケーションは得意です。ひばりが丘中学校では生徒会長を務める一方、ソフトテニス部の副部長も部活が忙しいからといって、生徒会をおろそかにしたくはありませんでした。チーム対抗のレクリエーションを企画したり、3年生を送る会の会場の装飾を盛大にしたり。みんなで意見を

「大学と公認会計士の予備校に通いながら塾講師のアルバイトをする毎日です。遊びたいと思うこともあるけれど、会計士の試験に合格すれば就職のめどもつき、将来の道も切り開けま

「成人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま



平成26年11月20日取材

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま

「大人式では、ひばりが丘中学校卒業生を代表して、新成人の言葉を述べる予定です。『人前で話すのは得意。どんなことを話すかは、これからゆっくり考えます』と、これからはほほえま



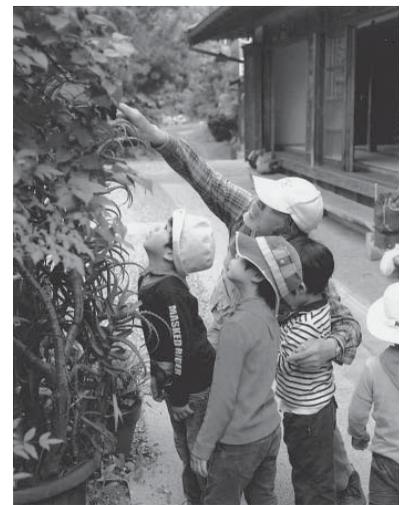
### 担当者の報告

自分だけのアニメーションをつくろう!  
 (10月11日～11月1日 全4回 田無公民館ほかにて実施)  
 青少年ものづくり講座

「自分だけのアニメーションをつくろう!」の感想がありました。小学4年生から中学2年生までの子どもたちが参加。会場は市内のアニメーション制作会社「エクスアニメ」のスタジオです。まず絵コンテを描いて、講座用に作られた撮影台を使って撮影。誰も欠席することなく、最後まで自分の作品を作り上げてきたキャラクターをアニメにできて嬉しかった。プロの方に教わっていい作品が作れた。などの感想がありました。

### わが街をもっと知りたくて

### 子ども達に本物の自然を



モリアオガエルを観察しています

大森拓郎さん(74歳、新町在住)は、平成13年の定年退職以来、自然環境分野で幅広い活動を続けています。中でも特に力を入れているのが、子ども達への自然観察指導です。大森さんは、最近の子ども達が「知識としての自然」図鑑の「自然」しか知らないことを憂え、本物の自然に触れ、自然と接することは、楽しいものだと思っています。その想いから、平成16年4月より新町児童館で、自然観察教室を毎月開催するようになり、この教室は今年1月で131回を数えます。また、お孫さんが通ったこと